

開講科目名 Course	金融論研究 (A) / Finance (A)
時間割コード Course Code	13840
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	他 3
開講区分 semester offered	前期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2
主担当教員 Main Instructor	崔 涵
科目区分 Course Group	関連科目
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	崔 涵 (経済学部)
授業の目標	
授業の概要	<p>この講義は【遠隔授業】です。 教材や資料、授業の様子 (映像) およびそれらのアクセス方法を無断でネット上に公開したり、再配布しないこと。</p> <p>この講義では、まず金融の代表的な担い手である銀行の機能を学び、経済社会において銀行が果たす役割について基礎的な知識を説明します。次に金融資産に潜むリスクを紹介し、さらに、企業の財務戦略について説明します。最後に、中央銀行による金融政策について理解を深めます。</p> <p>【質問への対応】 随時対応</p> <p>この科目の位置づけについては、本学HPのナンバリングを参照すること。</p> <p>第一回 イン트로ダクション 第二回 金融取引と金融機関・金融市場 第三回 金融資産の評価 第四回 貯蓄と資産選択 第五回 リスク資産の価格 (1) 第六回 リスク資産の価格 (2) 第七回 企業の実物投資 第八回 前半のまとめ 第九回 企業の財務戦略とガバナンス 第十回 企業の資金調達 第十一回 金融市場と金融機関 第十二回 金融仲介機関の機能 第十三回 金融制度と規制 第十四回 マネーと金融政策 第十五回 後半のまとめ</p> <p>履修者の理解を優先し、授業内容を変更する場合があります。</p>
評価方法	<p>< 評価方法 > 毎回配布する小テスト (40%) と最終レポート (60%) によって評価する。</p>
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	
授業計画	

テキスト	清水克俊 『金融経済学入門』 東京大学出版社，2018年
参考書	授業中に指示します。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	